TOYAKO
とうやこ
広報

8月
2025年
NO.233

支え続ける ちょうさの伝統

特集

三豊市・洞爺湖町友好都市提携50周年

・がん検診のお知らせ

・通級指導のお知らせ

TOYAKO 広報とうやこ
8月
2025年（令和7年）
NO.233

Hello New Baby こんにちは赤ちゃん

小野寺 陽未（ひなみ）ちゃん
勲さん・綾菜さん
5月16日生　6町内

依田 梨花（りんか）ちゃん
信一さん・昌代さん
5月28日生　温2区

100歳 おめでとう

坂東ハツヱさん

坂東ハツヱさん(5町内)が7月12日に100歳の誕生日を迎えたことを記念し、下道町長が7月17日に特別養護老人ホーム財田の杜を訪問してお祝い金と花束を贈呈、長寿を祝福しました。

洞爺地区で「みなし健診」の受付窓口を開設します

40～74歳の国民健康保険被保険者と、75歳以上の「みなし健診」の受付を洞爺地区で行います。ぜひご利用ください。

場　所　洞爺総合支所町民相談室
持ち物　みなし健診に必要な検査結果、問診票
その他　予約不要、時間内にお越しください
日　程

8月	20日(水)	9:30～11:30
	28日(木)	15:00～17:00
9月	1日(月)	9:30～11:30
	12日(金)	13:30～15:30

人口と世帯の動き

(先月比)

男……3,627人（－2）
女……4,212人（＋10）
計……7,839人（＋8）
世帯……4,754世帯（＋17）

＜6月30日現在＞

目次

3 **特集 三豊市・洞爺湖町友好都市提携50周年**
6 **健康な暮らしを守るために がん検診のお知らせ**
8 **洞爺湖町小・中学校で通級による指導の実施**
9 pickup news
北海道科学大学と協定締結
ワンポイント手話
10 **まちのわだい**
11 **お知らせ**
心からおくやみ申し上げます
わたしのうた
16 **さわやかだより**
家庭でできる食中毒予防
～いつもの食事づくりを振り返りましょう～
17 **読書の家から**
地域おこし協力隊通信　vol.87
18 消防だより
19 あぶた福祉会
20 世界へ発信！2つのユネスコ遺産
21 イベントカレンダー
22 spotlight
陶芸家　道川 省三さん
東奔西走／町公式LINEを友だち追加！

今月の表紙

香川県三豊市との友好都市提携から50周年を迎えた今年も「洞爺夏まつり」が行われました。旧財田町から受け継がれたちょうさの威勢の良い掛け声が響き、節目に花を添えました。

－関連記事p3～5－

特集

三豊市・洞爺湖町 友好都市提携50周年

香川県旧財田町と旧洞爺村が1975年、姉妹町村の絆で結ばれてから、小学生をはじめ、多くの住民が交流を深めてきました。

今年は提携50周年を迎えた節目の年。二つのまちの交流は三豊市と洞爺湖町に受け継がれ、現在も脈々と続いています。この特集では、三豊市とのつながりや三豊市に由来する文化を紹介するとともに、友好都市提携50周年記念事業の様子を掲載します。

この機会に三豊市について知り、より身近に感じていただけると幸いです。

－特集 3～5ページ－

“三豊市”ってこんなまち！

四国地方・香川県の西部に位置する、人口約５万７千人のまちです。平成 18 年に旧財田町をはじめとした７町が合併し、三豊市となりました。

「フルーツ王国みとよ」というキャッチフレーズがあるように、モモやミカン、ブドウの生産が盛んなほか、県内では最大のお茶の生産地で「高瀬茶」が有名です。

「うどん県」と呼ばれる香川県はその名の通り讃岐うどんが名物。三豊市にも美味しいうどんが食べられるお店が多く並びます。また、水面が鏡のようになる写真が撮影できる「父母ケ浜（ちちぶがはま）」などの人気スポットもあり、多くの観光客が足を運んでいます。

祖先を同じくするまちの新たな関係

提携までの道のり

三豊市との縁

旧虫田町と合併して洞爺湖町となる前、旧洞爺村は1887年に香川県の旧財田町などから約70人が初めて入植し開拓されました。現在も香川県でよく耳にする「大西」、「岩倉」、「近藤」などの苗字が残り、開拓時代から続く血縁を感じさせます。

「祖先を同じくする両町村で、さらに友好を深めていきたい」という人々の想いから、1975年4月1日に旧財田町、旧洞爺村の間で友好都市提携の前身となる「姉妹町村盟約」が結ばれ、住民同士の交流を始めました。

姉妹町村盟約は電話を通じて結びました

絆を改め「友好都市」へ

2006年、両町村が三豊市、洞爺湖町へ合併後、これまで同様の交流や新たな友好関係の構築に向け、2007年7月1日に「友好都市提携」を締結。以来、小学生同士が両市町を訪問する「フレンドリーツアー」をはじめとする様々な交流を続けています。

また、2012年4月6日には「災害時相互応援協定」を締結し、災害時の職員派遣、生活物資の提供などの円滑な相互支援が可能になりました。

洞爺湖町役場で友好都市提携の締結

フレンドリーツアーの様子
（カヌー体験、うどん作り、いも掘りなど）

現在も受け継ぐ香川の伝統

ちょうさ

洞爺夏まつりで勇壮に練り歩く「ちょうさ」は2003年、旧財田町から贈られたものです。西日本を中心に五穀豊穣や豊漁を祈願する祭礼で用いられている太鼓台です。大きいものでは高さが5メートルに及ぶものもあり、華やかな装飾が観客の目を引きます。

獅子舞

町内の香川、曙、月浦の各地区には獅子舞が奉納されています。旧洞爺村に入植した移住者から伝わり、現在もほぼ当時のまま継承されています。2024年11月には、月浦獅子舞が約120年ぶりに里帰りを果たし、香川県のイベント「獅子舞王国さぬき」で舞を披露しました。

紡いだ絆をこれからも

友好都市提携50周年記念事業

7月5日 記念式典

役場防災研修ホールで「友好都市提携50周年記念式典」が行われ、三豊市から山下昭史市長、市議会の丸戸研二議長など計17人が来町しました。

山下市長は「歴史を未来につなぐため、経済に文化と多方面での連携が大切です。いつまでも家族のような付き合いを続けましょう」、下道町長は「三豊市との友好関係はかけがえのない財産。これからもより一層強固にしたいです」とあいさつ。互いに友好都市提携50周年確認書に署名しました。また、記念品として三豊市は父母ヶ浜、町は洞爺湖などの写真を交換しました。

①来町した山下市長(右)を出迎える下道町長 ②式典での記念撮影 ③三豊市から贈られた父母ヶ浜の写真

7月6日 第46回洞爺産業まつり

洞爺中央公園で開催され、町内外から訪れた約5千人でにぎわいました。

三豊市産のモモを販売するテントは多くの来場者の目に止まり、まつりの終了時間を待たずして完売しました。また恒例の「野菜まき」には山下市長や丸戸市議会議長なども参加。野菜をキャッチしようと湖畔に集まる来場者へ力いっぱい投げていました。

④産業まつりへ参加した三豊市長や市議会議員 ⑤三豊市のモモを販売したテント ⑥野菜を投げる三豊市長など

健康な暮らしを守るために

がん検診のお知らせ

1 結核肺がん検診

胸部レントゲン検査は結核以外に呼吸器系の病気の発見にもなります。結核は誰にでもうつる可能性がある感染症です。また、肺がんは喫煙していなくても発症する場合があります。予約不要、短時間で終了しますので、この機会に自身の健康をチェックしましょう。

▼対　象　19歳以上の町民

▼料　金　レントゲン検査のみ…無料
喀痰検査…700円（国保加入者、70歳以上、生活保護世帯は無料）

▼検査方法

喀痰検査　喫煙年数・本数が多く、痰が出る人はレントゲン検査と合わせて検査（3日間分採取）をおすすめします。当日受付で申し出てください。

レントゲン検査　直接会場に来てください（金具の付いた夫人下着類等は更衣室で外してもらう場合があります）

問診票は当日会場で記入するのでメガネが必要な人は持参してください。また、健康手帳を持っている人は持参してください。

※1年に1度の受診です。今年度に胸部レントゲン検査を受けた場合は検査を受ける必要はありません。

例年3日間の開催でしたが、受診者数の減少を受け2日間に変更となりましたのでご了承ください。

11月12日（水）～15日（土）の集団検診でも肺がん検診を実施予定です。

日　時	巡回場所	時　間	日　時	巡回場所	時　間
9月17日(水)	①さわやか	9:30～10:00	9月17日(水)	⑩洞爺ふれ愛センター	18:00～18:30
	②コスモス団地集会所	10:15～10:30	9月18日(木)	⑪洞爺湖文化センター	9:50～10:05
	③母と子の館	10:45～11:00		⑫洞爺ふれ愛センター	10:35～10:50
	④あぶたコミュニティセンター	11:15～11:30		⑬財田集会所	11:05～11:20
	⑤入江集会所	11:45～12:00		⑭大原ふるさと会館	11:45～12:00
	⑥泉公園通り集会所	13:30～13:55		⑮香川コミュニティセンター	12:15～12:35
	⑦泉集会所	14:10～14:25		⑯なるか愛郷の家	12:50～13:10
	⑧ウロコ	14:40～15:00		⑰曙会館	14:30～14:55
	⑨洞爺湖町役場	15:15～15:35		⑱洞爺総合センター	15:10～15:35

2 口腔がん検診

口腔がんは、口の中やその周辺にできるがんのことを言い、部位によって舌がん、歯肉がん、口腔底がん、頬粘膜がんなどと呼びます。目に見えるところにある数少ないがんのうちの一つで、西胆振地域では年に数人発見されています。

室蘭歯科医師会では口腔がんの普及啓発・早期発見のため、年に1度、口腔がん検診を実施しています。

▼日　時　10月4日(土)14時～16時30分
（検診時間は10分程度）

▼場　所　健康福祉センターさわやか

▼対　象　20歳以上の住民

▼定　員　28人(申込多数の場合は抽選)

▼料　金　千円

▼検診内容　問診、専門医による口腔内の視診、触診

▼実施団体　室蘭歯科医師会

▼共　催　日本口腔外科学会北日本支部

▼申込方法　要予約。8月26日（火）までに洞爺湖町健康福祉課へ申し込んでください。申し込んだ人には9月初旬～中旬に郵送で抽選結果を通知します。

▼問合せ・申込み先
健康福祉課
電　話　76－4006
FAX　76－1877
メール　ken_center@town.toyako.lg.jp

メールの場合は口腔がん検診希望を明記の上、住所・氏名・生年月日・連絡先を入力してください。

▲予約フォーム

COPD（慢性閉塞性肺疾患）にご注意ください！

COPDとは？

長期間、タバコの煙を吸うことで生じる肺の炎症で、喫煙習慣を背景に中高年に発症する病気です。

40歳以上の人口の8・6%、約530万人の患者が存在すると推定されており、全体では死亡原因の9位、男性では7位を占める病気です

慢性的な咳や痰

症 状

息切れ
・歩行
・階段昇降など

重要！

原因は喫煙です

喫煙者の 20 ～ 50% 程度が COPD を発症すると言われています。

たばこの煙を吸入することで肺の中の気管支に炎症がおきて、咳や痰が出たり、気管支が細くなることによって空気の流れが低下します。また、気管支が枝分かれした奥にあるブドウの房状の細胞である肺胞（はいほう）が破壊されて、肺気腫と言う状態になると、酸素の取り込みや二酸化炭素を排出する機能が低下します。

※ COPD になるとこれらの変化は治療でも元に戻ることはありません。

予防は禁煙が第一

自分で禁煙することが難しい場合、管内の禁煙外来を設けている病院へ受診することも 1 つの方法です。

OPD 患者数は 17 万人程ですが、実際に診断・治療を受けているのは氷山の一角とされ、未治療患者が 530 万人になるといわれています（NICE study 2001 年）。胸部レントゲン検査は様々な呼吸器系の病気の発見にもなります。そのため、定期的な検診を受けること、息切れや咳、痰が続くときは早めに病院へ受診することが大切です。

がん検診の案内

集団検診

（予約制。2か月前にホームページ、LINE などでお知らせします）

日　程	検診名	会　場
10月27日(月)	札幌健診バスツアー	さっぽろ対がん協会健診センター
11月12日(水)	特定・がん検診	洞爺ふれ愛センター
13日(木)		健康福祉センターさわやか
令和8年 2月5日(木)	特定・がん検診	健康福祉センターさわやか
2月6日(金)		洞爺ふれ愛センター

個別健診（受診前に要予約）

▼町内

洞爺協会病院	74－2555
洞爺温泉病院	87－2311
峰村内科クリニック	76－1515

▼伊達市

伊達赤十字病院	23－2211
川口内科クリニック	22－1512
野村内科循環器科	21－3700

洞爺湖町小・中学校で

check!

通級による指導の実施

洞爺湖町教育委員会では、特別な教育的支援の必要なお子様への適切な支援を一層充実させるために、令和６・７年度の２か年、北海道教育委員会の指定を受け、専門教員が学校を巡回して指導を行うモデル事業を実施しています。

また、令和８年度からはこのモデル事業の成果をもとに、このような指導を行うための通級指導教室の開設を予定しています。

■問合せ　洞爺湖町教育委員会教育推進課（☎74-3009）

通級による指導とは…

通常の学級に在籍し、大部分の授業は通常の学級で受けながら、一部「通級指導教室」という特別な場で、子ども一人一人の困難さに応じた指導が受けられます。

対象はどのような子どもですか？

次の障がいがあり、通常の学級の学習におおむね参加でき、一部特別な指導を必要とする程度の子どもが対象です。なお、医学的な診断の有無だけで判断するものではありません。

- 言語障がい
- 自閉症
- 情緒障がい
- 弱視
- 難聴
- 肢体不自由
- LD（学習障がい）
- ADHD（注意欠陥多動性障がい）
- 病弱および身体虚弱

など

どのような学習をしますか？

障がいの状態に応じた「自立活動」を行います。「自立活動」とは、障がいによる学習上または生活上の困難を改善・克服するための指導です。

- 気持ちの整理の仕方を身につける
- 自分に合った学習方法を身につける
- 得意なこと・苦手なことなど自分のことを理解する

- 苦手な言葉を話しやすくする練習をする
- 他者との関わり方や状況に応じた言葉遣いを身につける

など…

次回は「通級指導教室の役割について」を予定しています

pickup news

協定を結んだ川上学長（右）と下道町長

学生と考える 町の課題と未来の姿

北海道科学大学と協定締結

地域社会のさらなる発展と人材育成を目指し、町と北海道科学大学は6月、地域包括連携協定を締結しました。

道科学大は「科学的市民」の育成を教育理念の中心とし、地域社会の活性化に貢献できる人材育成を進めています。今回の協定締結により、2027年の新設に向けて準備を進めている「地域創造学部」（仮称・設置構想中）の学生との相互交流や、交流人口・関係人口の創出、地域の課題解決の検討などに向けて町と大学が一体となった取組を展開します。

協定を結んだ川上敬学長は「道内のいろんな自治体が人口減少の中で不安を感じています。地域の課題と課題の関係をひも解き、解決のためにスキーム（体制）を組んで計画を立てられる人材が大切にです。町の未来を一緒につくり上げていきたいです」と展望を語りました。

ワンポイント手話

毎月、職員が今月の手話を紹介します。
第72回目は世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室の金田皓樹です。
■**問合せ** 健康福祉課福祉支援係（☎76-4006）

「勉強」

両手を開き、手のひらは手前に向けて体の前に斜めに並べて立ててから軽く両手を前後させます。

6/10 温泉街の観光客のために 虻田高が清掃奉仕

虻田高校（佐々木雅治校長）が、洞爺湖温泉の「洞龍の湯」、「薬師の湯」で清掃のボランティア活動を行いました。

町の主要産業である観光業の振興に協力しようと例年行っています。今年は1年生9人が参加。洞龍の湯、薬師の湯に分かれ、清掃を行いました。

多くの観光客が訪れる洞龍の湯では、デッキブラシなどを使ってたまった汚れをていねいに洗っていました。

足湯を清掃する虻田高の生徒

6/20 バドミントン少年団が表敬訪問 町内２選手が全国出場

伊達市バドミントン少年団（小笠原正光監督）が、7月末から京都府で行われる全国大会に向けて下道町長を表敬訪問しました。

5月に岩見沢市で行われた全道予選の女子団体の部で準優勝し、全国切符をつかみました。

虻田小学校5年の柴口涼香さんと小塚穂乃さんは大舞台に向けて「ひとつでも多く勝ち進みたいです」と意気込んでいました。

全国大会に挑む選手

6/28 温泉街にコスプレイヤー集結 アニフェス大盛況

TOYAKOマンガ・アニメフェスタが、洞爺湖温泉街などで行われました。

今年も多くのアニメファンが集まり、「ワンピース」や「鬼滅の刃」など人気作のキャラクターの衣装を身にまとってファン同士の交流を楽しみました。

湖畔沿いでは複数の撮影スポットが開放され、衣装の雰囲気に合わせた写真を撮影しようと、多くのコスプレイヤーでにぎわっていました。

こだわりの衣装でポーズを決めるコスプレイヤー

7/6 アイヌの文化継承のために ウトゥラノでチセノミ

洞爺湖アイヌ協会が、アイヌの伝統儀式「チセノミ」などをアイヌ民族共生拠点施設ウトゥラノで行いました。

今年完成したばかりの「トゥナ」（火棚）を設けたいろりを囲み、チセノミのほかカムイノミ、イチャルパを行いました。

アペフチカムイ（火の神）にアイヌ文化継承を祈った藤野満裕会長は「これからもアイヌ文化の普及に尽くしていきたいです」と話していました。

イナウ（木幣）を燃やして祈りを捧げる参加者

お知らせ information

暮らし

国民年金から 退職(失業)による特例免除制度

厚生年金に加入していた人が退職（失業）すると、役場窓口で加入の手続きを行い、月額17，510円（令和7年度の金額）の保険料を納めることになります。

ただし、保険料を納めることが経済的に困難な人には、申請によって保険料の納付を免除される「特例免除制度」があり、退職（失業）した年度及び翌年度に限り利用することができます。

特例免除を申請する場合は、雇用保険受給資格者証などの公的機関の証明書の写しを添付して、役場住民税務課・洞爺総合支所地域振興課・洞爺湖温泉支所の窓口へ提出してください。また、電子申請も可能です。マイナンバーカードを準備してマイナポータルへログインしてください。

■問合せ 室蘭年金事務所お客様相談室（☎0143－24－5061）／住民税務課住民・戸籍年金係（☎74－3002）

洞爺協会病院からのお知らせ

【整形外科医師着任のお知らせ】

▼担当医師 成瀬知明（整形外科部長）※東京大学医学部医学科卒

▼診療開始日 7月22日(火)

▼受付時間 8時30分～11時30分（月～水・金曜は成瀬医師、木曜は石川医師）、13時30分～15時（月～水曜は成瀬医師、木曜は石川医師）

※木曜は予約のみ

【歯科無料巡回診療】

▼日 時 9月12日(金)13時30分～15時

※前日までに電話申し込み

▼対 象 清水、洞爺湖温泉、月浦、花和地区在住の人

▼料 金 無料

▼持ち物 身分を証明できるもの

※歯（入れ歯）はきちんと磨いて、お口の中はきれいにして来てください

▼申込み先 医事課（☎74－2555）

フリマサービスでのトラブルにご注意

ネット上で個人同士が商品などを取引できるフリマサービスの利用が広がるなか、「商品が届かない」「壊れた商品・偽物が届いた」「商品を送ったのに商品代金が支払われない」「商品代金の返金を求められた」といったトラブルに巻き込まれるケースが多く見られます。

フリマサービスは匿名性の高い個人間同士の取引のため、トラブルに巻き込まれやすくなります。取引する際は、本当に信用できる相手なのかどうか、相手の連絡先（氏名・住所・電話番号など）を十分に確認してから利用しましょう。

■問合せ 産業振興課水産・商工係（☎74－3005）

「まつかわ」の採捕の制限について

漁獲量が少なくまぼろしの魚と呼ばれていた「まつかわ」は、稚魚を放流し徹底した資源管理により安定した漁獲量を誇るまでになりました。

資源確保を強化するため、8月8日～令和8年8月7日

道道洞爺虻田線の通行止め

法面補修工事の実施に伴い、一部区間が全面通行止めとなります。

▶期 間 8月25日～10月12日（予定）

▶時 間 平日 8時～18時

※歩行者・自転車は通行可能

■問合せ 北海道開発局室蘭開発建設部有珠道路事務所（☎76-2550）

あなたの悩みに コタエを出します

面談 電話 完全無料

相談予約ダイヤル 0143-47-8373

平日 10:00~16:00(12:00~13:00を除く)

気軽に 電話で相談

ハロー弁護士相談 月~金曜日10:00~16:00(祝日・年末年始は除く)

☎011-281-8686 1回15分相談無料

※掲載の時間や相談方法等は予告なく変更する場合がございます。

札幌弁護士会 むろらん法律相談センター

までの期間、噴火湾を含む胆振総合振興局管内沖合海域において全長35センチメートル未満のまつかわを採捕した場合は、速やかに海中へ戻すようお願いします。

■問合せ　胆振総合振興局胆振海区漁業調整委員会事務局（☎0143－24－9812）

虻田中学校の校舎移転に伴う学校見学

虻田中学校は、令和8年4月から虻田小学校内に移転します。思い出の詰まった校舎を皆さんに見ていただきたく、学校見学を実施します。詳細はホームページにも掲載しています。（下記QRコード）

【第1期】虻田中学校祭

吹奏楽部コンサート、ダンス発表、合唱などを披露します。また、虻田中学校の歴史をまとめたパネル展示を予定しています。保護者以外で参観希望の方は事前にお申し込みください。

▼日　時　9月19日（金）8時30分～12時

【第2期】虻田中オープンウィーク

午前中の授業を3日間地域公開します。

▼日　時　10月15日（水）～17日（金）9時30分～12時30分

【第3期】

校舎内を自由に見学できます。見学希望の場合は事前にお申し込みください。

▼日　時　11月9日（日）9時～16時

■申込み・問合せ　虻田中学校（☎76－2051）

社会福祉協議会からのお知らせ

当協議会では、広報誌「社協だより」を年4回、生活支援体制整備事業・ボランティア情報誌「はつらつ号」を年6回発行しています。

町の回覧物などの削減に伴い、今後は当協議会ホームページへの掲載と、事務所および町内関係機関などに設置することとしましたので、ご理解いただきますようお願いします。

■問合せ　洞爺湖町社会福祉協議会（☎76－4363）ホームページ：http://toyako-shakyo.org

洞爺湖町限定！寄付金付ピンバッジができました

10月1日から始まる共同募金運動に先駆けて、2025年度版の募金ピンバッジが完成しました。

ピンバッジは500円以上の募金協力でお渡ししており、社会福祉協議会本所・洞爺支所のほか道の駅あぷた、入江・高砂貝塚館、洞爺湖温泉観光協会、わかさいも本舗洞爺湖本店、洞爺水の駅、道の駅とうや湖に設置しています。

■問合せ　洞爺湖町共同募金委員会※社会福祉協議会内（☎76－4363）

▼2025年度版のピンバッジ

行政

西いぶりエコファクトリーの排ガス（煙突）測定結果

行政の手続きがもっとかんたんに！

自宅で手軽に・窓口で簡単に手続き！

8月4日から一部の手続きで、自宅などのインターネット環境で手軽に手続きができる「オンライン申請サービス」と役場窓口で1回の入力でいくつかの手続きをまとめて進められるタブレット端末を利用した「窓口タブレット申請サービス」を始めています。申請できる手続きは順次拡大予定です。

▶「オンライン申請」とは

役場に行かなくても、パソコンやスマートフォンから申請ができるサービスです。紙の申請書を書く必要もなく、24時間いつでも申請ができます。ただし、証明書などは郵送で届くため、日数や送料がかかる場合があります。

申請できる手続きの例

・住民票や課税証明書などの交付申請　他
※マイナンバーカードなどが必要な場合もあります

▶「窓口タブレット申請サービス」とは

役場の窓口にある専用のタブレット端末を使って、申請書を作成するサービスです。操作方法がわからなくても、職員がすぐそばでお手伝いしますので心配いりません。

こんな人におすすめ！

・外出せずに自宅から手続したい人（オンライン）
・「スマホやパソコンが難しい」「書くのが苦手」「申請書を何枚も書きたくない」という人（窓口タブレット）

みなさんのくらしがもっと便利で快適になるよう、手続きを少しずつデジタル化していきますので、ぜひ新しいサービスをご利用ください。最新情報は町ホームページに掲載しています。

■問合せ　政策推進課（☎82-7780）

西いぶりエコファクトリーの測定結果は、「ダイオキシン類対策特別措置法」による排出基準値（0．1ナノグラム）を下回っています。

【1号煙突】
▼**測定日**　4月17日
▼**測定結果**　0．0011ナノグラム

【2号煙突】
▼**測定日**　4月18日
▼**測定結果**　0．00039ナノグラム※ナノグラムは10億分の1グラム

■**問合せ**　西いぶり広域連合（☎0143－59－0705）

募集

すみれの会会員募集

洞爺湖すみれの会は、北海道洞爺湖サミット開催を受けて平成19年に設立し、温泉街やJR駅前を花で飾り、観光客をおもてなしの心で歓迎するとともに、地域住民の癒しの場を提供するため35名の会員で活動しています。

花と緑の町づくりに係る事業継続や発展に向けた強化組織のため、ボランティア活動の会員を募集しています。ご興味のある方は参加してみませんか？

■**問合せ**　観光振興課（☎75－4400）

北海道排水設備工事責任技術者試験

町では、排水設備指定工事店の資格要件に排水設備工事責任技術者試験を導入し、全道統一試験を行います。

すでに登録している方は受験の必要はありません。

▼**日　時**　10月16日(木)～20日(月)13時30分～15時30分
▼**場　所**　苫小牧市ほか
▼**受験料**　7，000円
▼**受付期間**　8月18日(月)～27日(水)8時45分～17時30分※12時～13時と土・日曜は除く

■**問合せ**　上下水道課管理係（☎74－3008）

小学生水泳教室の開催

▼**日　時**　8月19日(火)、26日(火)、9月2日(火)、9日(火)18時～19時
▼**場　所**　伊達市総合体育館温水プール
▼**対　象**　泳ぎが苦手な小学生
▼**定　員**　10名（先着順）
▼**参加費**　1，500円（プール入館料・保険料含む）
▼**申込期限**　8月14日(木)
▼**申込先**　伊達水泳協会ホームページから（下記QRコード）

■**問合せ**　藤原（☎090－8634－8207）

公共職業訓練

▼**科　目**　情報システム科2
▼**訓練期間**　8月29日(金)～11月28日(金)
▼**場　所**　登別職業訓練協会
▼**募集期間**　8月13日(水)まで
▼**定　員**　20名
▼**料　金**　テキスト代約9，000円

■**問合せ**　ハローワーク室蘭（☎0143－22－8689）／ハローワーク伊達（☎23－2034）／室蘭高等技術専門学院能力開発総合センター（☎0143－44－7820）

能力開発セミナー

▼**科　目**　OA事務科
▼**講習期間**　10月14日(火)～29日(水)※金・土・日は休講
▼**場　所**　室蘭高等技術専門学院
▼**募集期間**　8月21日(木)～9月18日(木)※電話による応募
▼**定　員**　10名

■**応募・問合せ**　室蘭高等技術専門学院能力開発センター（☎0143－44－7820）

自衛官募集

▼**募集種目**　①予備自衛官候補②航空学生③一般曹候補生④自衛官候補生
▼**資　格**　①一般：18歳以上52歳未満、技能：18歳以上で国家資格免許等を有する②海上：18歳以上23歳未満【高卒者（見込含）または高専3年次修了者（見込含）】、航空：18歳以上24歳未満【高卒者（見込含）または高専3年次修了者（見込含）】③④18歳以上33歳未満

年末年始の休日が変わります

役場および各公共施設の年末年始の休日が変更になります。※一部施設を除く

これまでの年末年始	→	これからの年末年始
12月31日～1月5日		12月29日～1月3日

▶12月29日～1月3日が休みになる施設
洞爺湖町役場、健康福祉センターさわやか、町内各保育所、放課後児童クラブ、観光情報センター、農業研修センター、洞爺湖文化センター、財田キャンプ場、洞爺いきがい交流センター、洞爺ふれ愛センター

▶12月28日～1月3日が休みになる施設
虻田ふれあいセンター、あぶた母と子の館、洞爺総合センター、あぶた体育館、入江・高砂貝塚館、あぶた読書の家、みずうみ読書の家

※とうや水の駅は12月30日～1月5日、洞爺いこいの家は12月31日～1月1日が休み
※詳細は広報とうやこ12月号に掲載予定

■**問合せ**　総務課総務係（☎74-3000）

相談

▼受付期間　①9月11日(木)まで②8月29日(金)まで③④9月2日(火)まで
▼試験日　①9月13日(土)～29日(月)②9月20日(土)、27日(土)③9月13日(土)～21日(日)④9月22日(月)～27日(土)
■問合せ　防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所（☎0143－44－9533）

離職者・求職者訓練個別相談会

▼日時　8月21日(木)まで9時～19時30分
※金・土・日・祝日を除く
※事前に電話予約
▼場所　室蘭高等技術専門学院
■問合せ　室蘭高等技術専門学院（☎0143－44－7820）

アイヌの人々の相談窓口

▼相談専用電話フリーダイヤル　0120－771－208

健康に関するイベント

救急の日講演会「日本人に最も多い大腸がんから身を守るために」～今私たちにできることは～

講師：守谷内科医院院長 守谷洋先生

▶日　時　9月9日(火)14時～15時30分
▶場　所　伊達市保健センター
▶対　象　どなたでも
▶定　員　30人※先着順。定員になり次第締め切り
▶参加費　無料
▶申込み　胆振西部医師会へ事前に電話申し込み
■問合せ　胆振西部医師会（☎25-6565）

やさしい栄養教室

家族や地域の健康づくりのために、栄養・食生活について講話や調理実習を通して学びます。

▶日　時　9月18日(木)、10月7日(火)、10月21日(火)、11月6日(木)、11月18日(火)9時30分～12時、13時～14時30分
▶場　所　健康福祉センター
▶対　象　洞爺湖町民
▶定　員　6人※原則全日程に出席できる人
▶参加料　無料
※ただし調理実習材料費や資料代が発生する場合は実費
▶申込期日　9月4日(木)まで
■問合せ　健康福祉課（☎76-4006）

健康づくりウォーキング会

※とうやコイン付与事業

有珠山ロープウェイで山頂へ上ります。

▶日　時　9月5日(金)
▶集合場所　①健康福祉センターさわやか(8時30分)②とうや水の駅(8時55分)③洞爺湖温泉バスターミナル(9時20分)
▶内　容　洞爺湖展望台から火口原展望台などを回るコースをウォーキング
▶定　員　30人
▶参加費　1,800円
▶申込期日　8月25日(月)まで
■問合せ　洞爺湖町健康づくり推進員会事務局(健康福祉課)（☎76-4006）

クーリングシェルターを開放します

町内でも気温が高い日が多くなってきたことから、熱中症予防のため、気温が30度を超える場合は公共施設などをクーリングシェルター（涼み処）として一般開放します。

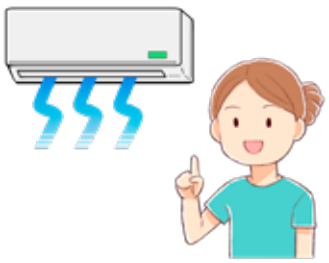
いずれも施設の開庁時間（営業時間）に限りますので、利用の際はご注意ください。

▶虻田地区
役場ロビー、ウロコ虻田店(特別協力)

▶洞爺湖温泉地区
北海道洞爺湖サミット記念館展示ホール

▶洞爺地区
洞爺総合センター和室、洞爺ふるさと交流センター
※公共施設は定期利用などの予約が入っている場合があります。定期利用のない時間にご利用ください。

■問合せ　総務課自治防災室（☎74-3000）



クーリングシェルターとなる役場ロビー

心からおくやみ申し上げます

故南正義さん
■6月10日死去■84歳■遺族は昭子さん■泉区

故岡崎靖夫さん
■6月14日死去■71歳■遺族は美津子さん■虻4区

故福崎裕次郎さん
■6月18日死去■65歳■遺族は久江さん■香川

故三好ミサ子さん
■7月2日死去■94歳■遺族は健一さん■虻5区

故小林徳勝さん
■7月4日死去■88歳■遺族は繁さん■入1区

故橋浦仁さん
■7月10日死去■66歳■遺族は弘之さん■虻1区

6月20日から7月19日届出分

広報紙への掲載は申請手続きが必要です。

▼受付時間 月～金曜日の9時～17時※祝日、12月29日～1月3日を除く
相談無料で、匿名でもかまいません。秘密は厳守します。
■問合せ 公益財団法人人権教育啓発推進センター（☎03－5777－1802）

働きたい人のための出張相談会

働きたい人を応援する無料出張相談会を開催します。むろらん地域若者サポートステーションは、働きたい人の就労自立支援施設です。その他、就労相談も歓迎です。
▼日時 8月21日(木)13時30分～15時30分
▼場所 ハローワーク伊達
▼対象 15歳から49歳の人・家族
▼内容 就労相談・就労体験ほか
■問合せ むろらん地域若者サポートステーション（☎0143－50－6186）

B型肝炎給付金無料相談会

B型肝炎の給付金・訴訟に関するご相談を受け付けます。（予約制）
▼日時 8月29日(金)10時～19時
▼場所 伊達噴火湾法律事務所
■予約・問合せ 伊達噴火湾法律事務所（☎22－3328）
※予約は平日9時～17時30分

無料法律相談会開催

金銭、相続、夫婦間、交通事故、消費者問題のトラブルなどの相談に応じます。必ず2日前の17時までに事前予約してください。定員（3人）になり次第、締め切ります。
▼日時 ①9月4日(木)②9月18日(木)13時～15時30分
▼場所 ①洞爺総合センター②洞爺湖町役場
▼担当 ①井口敦弁護士（池田翔一法律事務所）②菊地俊邦弁護士（北海道みらい法律事務所）
■問合せ 住民税務課住民・戸籍年金係（☎74－3002）

「行政に関わるくらしの無料相談会」開催

相続手続、契約手続、遺言書や官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。
▼日時 ①8月16日(土)②9月20日(土)9時30分～12時
▼場所 ウトゥラノ
■問合せ 北海道行政書士会室蘭支部（☎82－7023担当：河合）／住民税務課住民・戸籍年金係（☎74－3002）

わたしのうた

あぷた俳句会　7月定例会

ハンカチや言えぬ想ひを手渡しす
川上智恵

喜雨来る千からぶ土と手のひらに
亀倉千鶴子

品書きは手書きでありし鰻料理
長曾我部弓子

老いたれど友あり書あり月涼し
佐藤美風

さわやかだより

家庭でできる食中毒予防
～いつもの食事づくりを振り返りましょう～

気温や湿度が上がる季節は食中毒菌の活動が活発になります。食中毒菌は目に見えず、食品に付着しても味もにおいも変わりません。食中毒は時に命にもかかわる恐ろしい病気です。そのため、食中毒の予防には日ごろからの心がけが何より大切になります。今回は食中毒予防の３原則をもとに、料理するときに気を付けたいポイントを紹介します。

食中毒予防の３原則

「菌をつけない」　「菌を増やさない」　「菌をやっつける」

例えば… おにぎり・しょうが焼き・サラダをつくる場合

※大前提　①「食品（特に生鮮品）には細菌がついている」という前提で調理を始める
　　②正しい手洗いは食中毒予防の第一歩。調理中もこまめな手洗いをする
※「うっかりポイント」→調理工程でよくやりがちなこと、「改善ポイント」→食中毒予防のために守りたい内容

１．おにぎりをにぎる

×うっかりポイント	○改善ポイント
・素手でにぎった後に室温で保管	・手には菌がつきやすいため手袋やラップを使用し（菌をつけない）、室温での保管は菌が増えやすいので食べる直前に調理する（菌をふやさない）

２．材料を冷蔵庫から出す

×うっかりポイント	○改善ポイント
・冷蔵庫から出した食材を室温で放置	・室温で菌は増えやすいので調理の直前に冷蔵庫から出す（菌をふやさない）
・洗った野菜を調理台に放置	・洗った野菜はまな板やザルにとる（菌をつけない）

３．材料を切る（しょうが焼き・サラダ）

×うっかりポイント	○改善ポイント
・肉を切ったまな板、包丁でサラダの野菜を切る	・生野菜を先に調理する。包丁やまな板は肉・魚介類用、野菜用、調理済み食品用と別々にそろえて使い分ける（菌をつけない）
・肉を切った後に手を洗わずにほかの食材を調理	・肉を触るときは手袋を使用するか調理後にしっかり手洗いをする（菌をつけない）

４．肉を焼く（しょうが焼き）

×うっかりポイント	○改善ポイント
・焼きすぎると硬くなるのでさっと焼いた	・加熱する食品は中心まで十分に加熱する。目安は肉の内部の温度が75℃以上で１分以上（菌をやっつける）

生の肉や魚介類に使用した調理器具には食中毒を起こす可能性のある菌が付着している場合があるため、使用した後は洗剤を使って洗浄し、熱湯や塩素系漂白剤での消毒をおすすめします。また、食事の前には手を洗う、盛り付けには清潔な器具・食器を使う、長時間室温に放置しないなど食事の際の心がけも大切にしましょう。

問合せ　健康福祉課（☎ 76-4006）

読書の家から

今月の1冊

キケンからキミをまもる！海あそびのやくそく

佐藤繁一

海で遠くに流されてしまったらどうする？海あそびで何が危険なのか、事故の事例を紹介しながら、守るべきポイントと対処法をやさしく伝えます。約束を守って楽しくあそびましょう！（あぶた読書の家所蔵）

あぶた読書の家　（☎ 76-2100）
［時間］10時～16時30分　［休館日］木曜日、祝日

みずうみ読書の家（☎76-2100〈あぶた読書の家〉）
［時間］9時～17時　［休館日］木曜日、祝日

洞爺総合センター図書室（☎ 82-5111）
［時間］9時～16時30分　［休館日］なし

新刊案内

■あぶた読書の家

＜一　般＞
▽潮音 第一～四巻（宮本輝）▽ああうれしい（畠中恵）▽それいけ！平安部（宮島未奈）▽珈琲怪談（恩田陸）▽ありか（瀬尾まいこ）▽署長サスピション（今野敏）▽人生劇場（桜木紫乃）▽札幌誕生（門井慶喜）▽闇をわたるセレブ・ケース（堂場瞬一）▽交番相談員 百目鬼巴（長岡弘樹）▽桜風堂夢ものがたり2 時の魔法（村山早紀）▽嘘と隣人（芦沢央）

＜児童書＞
▽むかしのくらし図鑑（金斗鉉）▽僕には鳥の言葉がわかる（鈴木俊貴）▽大ピンチずかん3（鈴木のりたけ）▽まほうの絵本屋さん ようこそねこの森へ（小手鞠るい）▽にんぎょのくにのプリンセスになろう（朝日新聞出版）▽トントンカチャ（かとーゆーこ）▽ふしぎ駄菓子屋銭天堂 吉凶通り3（廣嶋玲子）▽私立探偵家学園6 火蜥蜴の見た夢（斉藤倫）▽いつのまにか友だち（おおぎやないちか）

■洞爺総合センター図書室

＜一　般＞
▽パズルと天気（伊坂幸太郎）▽クロエとオオエ（有川ひろ）▽つくみの記憶（白石一文）▽楽園の瑕（相場英雄）▽帰れない探偵（柴崎友香）

＜児童書＞
▽ミャクミャクを探せ！－大阪・関西万博公式キャラクターＢＯＯＫ（ミャクミャク）▽ゆびでたどる進化のえほん（三上智之）▽やどかりのおへやかします（ウソップ吉田）▽たいやきやたい（ひらおふみほ）▽かんたん！つかえる！かわいいおりがみ（いしかわ☆まりこ）

絵本の玉手箱　8月のおはなし会
■日　時　①8月11日(月)10時～11時30分②8月22日(金)14時～15時30分
■場　所　①あぶた母と子の館②あぶた読書の家

キッズタイム
■日　時　8月23日(土)10時～11時30分
■場　所　あぶた母と子の館
■対　象　乳幼児および保護者
■問合せ　佐藤（☎ 76-2487）

地域おこし協力隊通信 vol.87

今月のリポーター
成田譲さん

私が活動するとうや水の駅周辺は観光目的のお客様で賑わいを見せています。そんな中、新しく駐車場とブランコが設置されるとの情報を得て財田にある「宮内ガーデン」へ取材に行ってきました。取材内容をインスタグラムに投稿したところ、閲覧数が1万を超える予想以上の反響に驚きました。今後もアンテナを張り地域の魅力発信を行っていきたいと思います。

7月に開催された洞爺夏祭りに登場した山車の張り替え作業のお手伝いをさせていただきました。十数年ぶりとなった張り替え作業は、当時山車を一から作成した師匠のご指導のもと、有志の方々が集まり毎日作業を行いました。汗だくの作業の中、約1週間かかり完成した山車のライトを点灯すると、歓声と拍手が沸き起こりました。少しの時間でしたがみんなで作業をしたことで、地域の方々との距離が少し近くなった気がしました。師匠がボソッと「終わっちゃったな。もう会えなくなるな」と呟いたことが心に残っています。今後も地域の活性化に少しでもお役に立てればと思います。

8月14日、15日にはとうや水の駅にて「第2回とうや盆祭り」を開催します。昨年初めて開催しましたが、小規模ながら大変ご好評をいただきました。今年もビアガーデンや洞爺音頭の他、ビンゴゲーム、ちゃんこい花火大会などを開催しますのでぜひ遊びにいらしてくださいね。

消防だより119

普通救命講習会のご案内

救命講習会では、心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当など、初めての方でもわかりやすい講習内容となっています。講習修了者には「修了証」を交付しています。

▼**日　時**　9月13日（土）13時～16時
▼**場　所**　伊達消防署洞爺湖支署会議室
▼**定　員**　10名
▼**受講料**　無料
▼**募集期間**　8月1日～定員になり次第締め切り

洞爺湖消防団員の募集

洞爺湖町内の消防団員数は減少傾向にあり、なり手不足が深刻な問題となっています。また、高齢化が進んでいることから、地域を守る将来の担い手となる消防団員の確保が急務となっています。

▼**消防団員の処遇**
・**出動報酬**　出動の種別や活動時間に応じた報酬の支払い
・**公務災害補償**　現場活動や訓練でケガなどした場合の補償などの受け取り
・**表彰制度**　消防団活動での功労や功績に対し、国などの機関から賞状や記章が贈呈
・**退職報償金**　在職5年以上の人が退職した場合の退職報償金の支払い
・**被服の貸与**　活動のために必要な活動服や制服、火災時に身を守るための防火ヘルメットや防火衣などの貸与

▼**消防入団要件**
・町内に居住または勤務
・年齢18歳以上
・志操堅固でかつ身体強健

■**問合せ**　西胆振行政事務組合伊達消防署洞爺湖支署消防団係（☎76－2119）

困っていませんか？119番通報

西胆振行政事務組合消防本部では、音声通話が困難な方が、自宅にあるFAXを利用して文字による119番通報や、携帯電話やスマートフォンのWEB（インターネット）機能を通した、簡単な画面操作による119番通報ができる安心サービスを提供しています。

■**詳細・問合せ**　西胆振行政事務組合消防本部（☎21－5003）／西胆振行政事務組合消防本部ホームページ（下記QRコード）

夏型の火災に注意

8月はお盆や花火、バーベキューなど、火を使う機会が多くなります。火の取り扱いに十分注意し、火災のない楽しい夏を過ごしましょう。

～ロウソクと線香～
・ロウソク立ては不安定なものを使用しない
・ロウソクに火をつけたままその場を離れない
・ロウソクや線香の近くに燃えやすい物を置かない
・火が衣服につかないように注意する

～お家花火～
・花火に書いてある注意書きなどを読んでから遊ぶ
・周囲に燃えやすいものがない、広くて安全な場所で遊ぶ
・遊び終わった花火は水バケツに入れて確実に消火する
・点火後に火のつかない花火は覗いたりせずに消火する
・風の強い日は花火をしない。子どもだけで花火をさせない

～バーベキュー～
・着火剤の継足しや消毒用アルコールの投入はしない
・安全な場所で行う
・使用済みの木炭は消火用の炭壺に入れるか、水に十分浸しておく

災害案内ダイヤルのお知らせ

西胆振行政事務組合消防本部では、消防車が火災出動した場合、自動音声による災害案内を実施しています。災害案内のお問い合わせは左記の通りとなりますので、お間違いのないようご利用ください。

【災害案内：23－7171】

西胆振行政事務組合ではホームページを開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災報知機設置や消火器点検内容、各種届出・申請様式などを掲載しています。

また広報発信のため、公式Facebookを開設しています。メッセージやコメントの応答、Facebook上からの緊急通報や出動要請は一切受付できませんのでご了承ください。

統一標語
『急ぐ日も
足止め火を止め
準備よし』

あびた福祉会

第83回

評議員・役員の選任

■評議員

6月16日、評議員選任・解任委員会が開催され、任期満了に伴う評議員を次のとおり選任しました。

▼評議員
・綱嶋　勉（再任）
・吉田　聡（再任）
・泰地　ひとみ（再任）
・川上　大誠（新任）
・村上　正敏（新任）
・宮田　敏夫（新任）
・小林　美智子（新任）

▼任　期　令和11年度定時評議員会の終結時まで

■役　員

6月20日、定時評議員会が開催され、任期満了に伴う理事及び監事を選任しました。また、同日に理事会が開催され、理事長を選任しました。

▼理事長
・八木橋　隆（新任）

▼理　事
・村上　僚男（再任）
・加賀谷　真由美（再任）
・葛西　和彦（再任）
・皆見　亨（再任）
・工藤　真（新任）
（清水友愛の里施設長）

▼監　事
・遠藤　秀男（再任）
・岡部　由美（新任）

▼顧　問
・夏目　與市

▼任　期　令和9年度定時評議員会の終結時まで

納涼祭

7月19日に納涼祭を清水友愛の里の敷地内で「友愛の里」と「さぽーとステーションゆうあい憩いの丘」の合同で行いました。久しぶりに顔を合わせる利用者は、笑顔で会話を楽しまれ、職員へ写真の依頼をして、写真を撮るなどして交流されていました。

食事では、焼きそば、お好み焼き、一口餃子、かき氷、綿あめが提供されました。焼きそばとお好み焼きは、炭火をおこして温めてから提供され、職員ははっぴを羽織り、汗をかきながらも、暑さに負けずに調理していました。提供された食事を食べ、職員へ「おいしいね」と話し、好評な様子でした。行事中は気温が高かったため、かき氷も人気でした。味はいちご、メロン、ブルーハワイの定番3種類の他に、稲妻ジンジャーという初めての味も用意され、利用者の皆さんも興味深々な様子でした。稲妻ジンジャー味のかき氷を食べた方に「どんな味？おいしい？」と聞く様子や、「これ好きな味だ」と話される様子も多く見られました。また、綿あめは白、ピンク、水色の3色から選ぶことができ、職員が見守りながら、出来る方には自身で巻き取ってもらいました。「おいしい。また食べたい」「楽しい」と話される方もいて、楽しまれていました。

他にも、射的コーナーや水遊びコーナーがあり、射的では自身の欲しい景品を探し、真剣な表情で狙って撃っていました。ポーチが当たった利用者の方は「あれを入れるんだー」と笑顔で話され、皆さん楽しまれていました。水遊びコーナーでは、水鉄砲やシャボン玉、スーパーボールすくいがありました。水鉄砲は掛け合いをしながら遊ばれ、シャボン玉も空へ向けて沢山飛ばし、スーパーボールは両手で持ちきれない程の数をすくい職員へ見せるなど、皆さんの楽しそうな笑顔が印象的でした。

また、今回は食事、射的、かき氷の3箇所を回ってハンコを押すスタンプラリーを行い、全て押し終えると職員へ嬉しそうにカードを見せる方も居ました。

最後は挨拶と共に、恒例の「万歳三唱」で締めくくりました。参加者の年齢層が広いため、食事形態の調整や行事の内容など、さまざまな課題がありますが、今後も利用者の皆さんが安心して、安全に楽しめるような行事を計画していきたいと思います。

世界へ発信！2つのユネスコ遺産

■問合せ　世界ジオパーク・縄文世界遺産推進室（☎ 82-3663）

第２回洞爺湖有珠山ジオパーク検定（有珠山）実施しました！

７月４日（金）に開催した、第２回洞爺湖有珠山ジオパーク検定（有珠山）は、ジオパークを構成する１市３町をはじめ、遠くは石川県から 17 名の方に受検していただきました。検定では、有珠山に関する問題が出題されます。今回は、第２回検定の問題の中から２問をご紹介します。

問題１

有珠山の I（アイ）火口は①～④のどれでしょう？

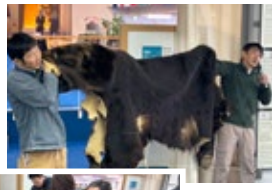
問題２

昭和新山を作る溶岩は①～③のうちどれでしょう？

答えはページの下にあります！

第３回の検定は令和８年３月末を予定しています。興味のある方はぜひ受検してみてください！
▶申し込み、検定テキストのダウンロードは右記 QR コードから

ジオパーク講座「ガイドのためのヒグマ講座」



５月 10 日（土）に、ヒグマについて長年研究されている早稲田宏一さんをお呼びし「ガイドのためのヒグマ講座」を実施しました。当日は洞爺湖有珠山ジオパークでガイドをされている方を中心に 29 名が参加し、ヒグマの生態や、ヒグマと遭遇した時の対処法などについて学びました。

問題１の答え：④（①は有珠新山、②は銀沼火口、③は小有珠）
問題２の答え：①（②は兵庫県にある玄武洞の玄武岩、③は壮瞥町にあるドンコロ山のスコリア）

イベントカレンダー

イベントカレンダーの見方　時 時間　所 場所　詳 詳細

8月1日（金）～9月23日（火）	**THE INBETWEEN（火山と湖のあいだで）道川省三 陶芸作品展** 詳 ピックアップイベント
8月15日（金）	**とうや麻雀サロン** 時 13：00～16：30 所 洞爺ふれ愛センター（☎76-4363＜社会福祉協議会＞）
16日（土）	**行政に関わるくらしの無料相談会** 詳 p 15
18日（月）	**フッ素塗布** 時 13：00～15：00 所 洞爺ふれ愛センター（☎76-4006＜健康福祉センターさわやか＞）
19日（火）	**脳トレサロン** 時 10：00～11：30 所 洞爺ふれ愛センター（☎76-4363＜社会福祉協議会＞）
20日（水）	**げんきクラブ** 時 12：00～15：30 所 ウトゥラノ（☎76-4006＜健康福祉センターさわやか＞）
21日（木）	**脳の健康教室** 時 9：45～15：00 所 ウトゥラノ（☎76-4363＜社会福祉協議会＞） **げんきクラブ** 時 13：30～15：00 所 洞爺ふれ愛センター（☎76-4006＜健康福祉センターさわやか＞）
22日（金）	**保育所開放** 時 10：00～11：30 所 入江保育所（☎76-4317） **「ひじり在宅クリニック」健康教室** 時 11：00～11：45 所 ひじり在宅クリニック（☎76-4838） **あぶた麻雀サロン** 時 13：30～16：30 所 駅交流センター2階（☎76-4363＜社会福祉協議会＞）
28日（木）	**脳の健康教室** 時 9：45～15：00 所 ウトゥラノ（☎76-4363＜社会福祉協議会＞）
29日（金）	**保育所開放** 時 10：00～11：30 所 本町保育所（☎76-2673） **とうや麻雀サロン** 時 13：30～16：30 所 洞爺ふれ愛センター（☎76-4363＜社会福祉協議会＞）
9月4日（木）	**脳の健康教室** 時 9：45～15：00 所 ウトゥラノ（☎76-4363＜社会福祉協議会＞） **無料法律相談会** 詳 p 15
5日（金）	**保育所開放** 時 10：00～11：30 所 桜ヶ丘保育所（☎75-2088） **あぶた麻雀サロン** 時 13：30～16：30 所 駅交流センター2階（☎76-4363＜社会福祉協議会＞）
6日（土）～7日（日）	**アイヌ文様木彫り手鏡を作ろう！** 詳 ピックアップイベント
8日（月）	**フッ素塗布** 時 13：00～15：00 所 健康福祉センターさわやか（☎76-4006）
9日（火）	**子育て教室「キラキラティータイム」** 時 10：00～11：30 所 健康福祉センターさわやか（☎76-2008＜子育て支援センター＞） **コグニの集い** 時 10：00～11：30 所 駅交流センター2階（☎76-4363＜社会福祉協議会＞）
10日（水）	**げんきクラブ** 時 12：00～15：30 所 ウトゥラノ（☎76-4006＜健康福祉センターさわやか＞）
11日（木）	**脳の健康教室** 時 9：45～15：00 所 ウトゥラノ（☎76-4363＜社会福祉協議会＞） **げんきクラブ** 時 13：30～15：00 所 洞爺ふれ愛センター（☎76-4006＜健康福祉センターさわやか＞） **アイヌ文様木彫り手鏡を作ろう！** 詳 ピックアップイベント
12日（金）	**保育所開放** 時 10：00～11：30 所 洞爺保育所（☎82-5559） **とうや麻雀サロン** 時 13：30～16：30 所 洞爺ふれ愛センター（☎76-4363＜社会福祉協議会＞）
13日（土）	**「アート×つながる市」洞爺湖芸術館×シエスタハコダテ無印良品** 詳 ピックアップイベント
17日（水）	**結核・肺がん検診** 所 虻田地区（☎76-4006＜健康福祉センターさわやか＞）
18日（木）	**結核・肺がん検診** 所 洞爺地区（☎76-4006＜健康福祉センターさわやか＞） **無料法律相談会** 詳 p 15
20日（土）	**行政に関わるくらしの無料相談会** 詳 p 15
28日（日）	**洞爺湖芸術館 秋麗（あきうらら）ギャラリーコンサート** 詳 ピックアップイベント

ピックアップイベント

洞爺湖芸術館からのお知らせ

《開館時間》9:00～17:00月曜休館
※受付は16:30まで、月曜が祝祭日の場合は翌日休館

THE INBETWEEN（火山と湖のあいだで）
道川省三 陶芸作品展
■日　程　8月1日（金）～9月23日（祝火）

「アート×つながる市」
洞爺湖芸術館×シエスタハコダテ無印良品
■日　程　9月13日（土）11:00～15:00
※ワークショップ、無印良品などの移動販売
※体験用グッズ・商品が売切れ次第終了。小雨決行

洞爺湖芸術館 秋麗（あきうらら）ギャラリーコンサート
■日　程　9月28日（日）13:30～（開場13:00）／17:00～（開場16:30）
■定　員　各回35人（合計70人）
■料　金　無料※入館料が必要。ただし町民は無料
■申込み　9月2日（火）9:30～先着順
洞爺湖芸術館公式HP「イベント情報」または電話（☎87-2525）より

■問合せ　洞爺湖芸術館（☎87-2525）
WEB　http://www.geijutukan.net/

アイヌ文様木彫り手鏡を作ろう！

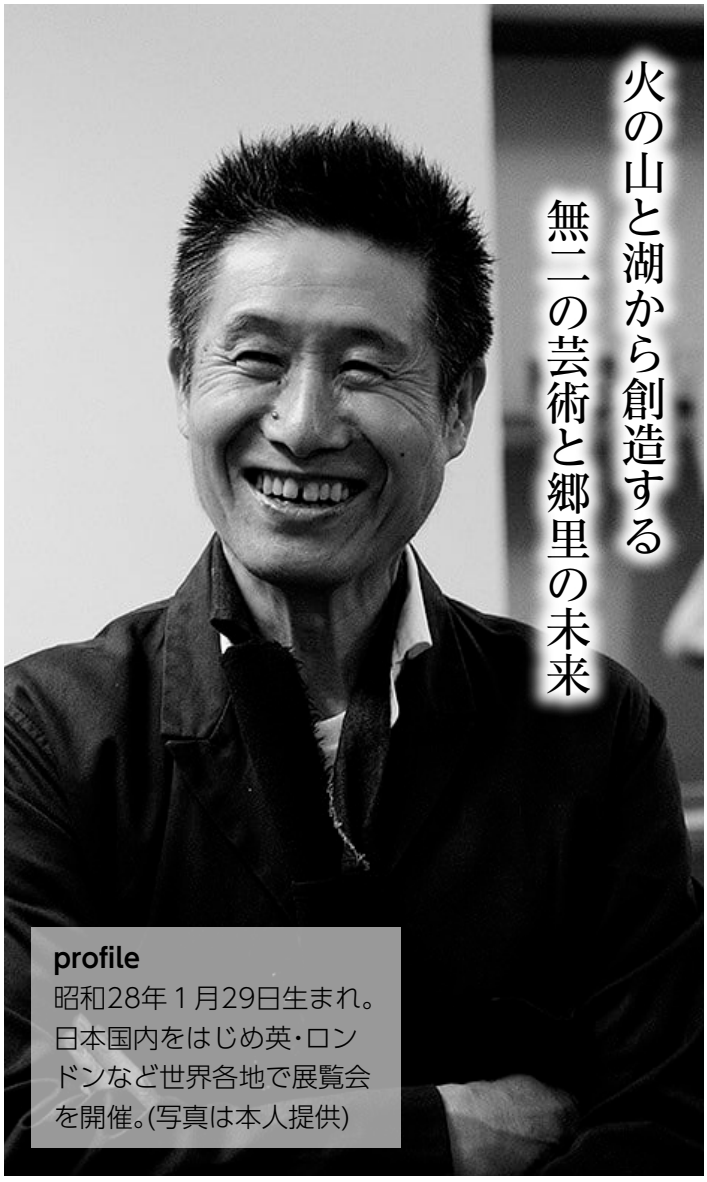
申込みは8月27日（水）までです！
■日　程　9月6日（土）、7日（日）、11日（木）9:30～15:30
■場　所　洞爺湖アイヌ民族共生拠点施設ウトゥラノ
■定　員　各回14人まで（応募多数の場合は抽選）
■参加費　無料
■申込み　電話または右記QRコード
■問合せ　ウトゥラノ（☎76-2794）

広報とうやこ
発行日　令和7年8月8日
通　巻　第2333号
■編集・発行　洞爺湖町総務部企画財政課広報統計係　〒049-5692 洞爺湖町栄町58番地　☎0142-74-3004
FAX0142-74-2121　ホームページアドレス http://www.town.toyako.hokkaido.jp/　■印刷　文栄堂印刷

Spotlight
スポットライト

陶芸家
道川 省三さん

火の山と湖から創造する 無二の芸術と郷里の未来



profile
昭和28年１月29日生まれ。日本国内をはじめ英・ロンドンなど世界各地で展覧会を開催。(写真は本人提供)

THE INBETWEEN（ザ インビトウィーン）―。「間」を意味するその言葉を、故郷で初めて開く個展のテーマに掲げました。日本と世界を行き交って数多の作品に触れ、生み出したその手でアートと町の人々をつなぐ特別な時間が洞爺湖芸術館で始まりました。

生家があった洞爺湖温泉で少年時代を過ごしたのち、陶芸の本場、愛知県瀬戸市を拠点として独自の技術を追及。通常は丸みを帯びた造形になりやすいろくろを使った陶芸に、円錐や三角を大胆に取り入れた表現を駆使して国際的な評価を集めました。

その作風を生んだ感性は故郷の自然の中で培われました。実家の裏からすぐ見上げられた有珠山は膨大な熱量を秘める活火山。反対には、常に静寂をたたえる洞爺湖が広がります。対照的な2つの自然の間で過ごし「誰もやったことのない自分だけのオリジナルが芸術家なら必要。北海道の大自然のダイナミックさを表現することが自分の基本になっています」と語ります。

欧米など世界で活躍する一方で力を注いでいるのがアートによるまちおこし。静岡県島田市笹間地区では陶芸イベントのディレクターを務め、過疎のまちに活力を呼び込んでいます。現在では、国外のアーティストも参加してくれるまでに成長したイベントとなりましたが「地元の理解が大事ですが、どうしても時間がかかります。そのまちが培ってきたものを生かすことが大切です」と語ります。

国際彫刻ビエンナーレが開かれ、今も彫刻群が湖畔に並ぶ洞爺湖にも大きな可能性を感じています。「洞爺湖町には高いポテンシャルがあります。まずは地元の人が自分のまちを見つめ、将来どうしたいのか考える『核』となるものができたら」。洞爺湖と有珠山の狭間が育んでくれた陶芸が、町の今と未来をつなぐことを願っています。

東奔西走

最近、帰宅するために車に乗るとすぐに確認するのが外気温計。数値を見ては夜の寝苦しさを思ってウンザリする日が続きます。町では、クーリングシェルターの開放も始めたので暑さ対策にご利用ください。（D.Y）

二豊市との友好都市提携50周年を迎えました。特集を編集する中で、三豊市との関係についてやこれまでの歴史について改めて学ぶことができ、勉強になりました。次の旅行先の候補に四国地方も考えてみようと思います。（Y.A）